

令和5年度7月（第4回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 令和5年7月26日（水）午前9時30分から午前11時58分
場 所 雲仙市千々石庁舎3階 大会議室
出 席 者 ・ 大津善信教育長 ・ 駒田義弘教育長職務代理者 ・ 仁禮智加子委員
・ 永岡悦子委員 ・ 江川儀平委員
・ 事務局 （ 小松教育次長、富永総務課長、中村学校教育課長
林田生涯学習課長、草野スポーツ振興課長
総務課森田課長補佐（書記） ）

欠 席 者 なし

会議日程

第1 前回会議録承認の件

第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画
- (3) 各課からの報告

第3 付議事項

- 報告第6号 雲仙市スポーツ大会出場激励費交付基準の一部を改正する基準について
- 議案第8号 令和4年度事業分に係る「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検・評価に関する報告書」の作成について
- 議案第9号 令和6年度使用小学校教科用図書の採択について
- 議案第10号 雲仙市中学校体育連盟運営費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

第4 その他

次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和 5 年度 7 月（第 4 回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第 1 前回会議録承認の件

「前回会議録承認の件」を議題とし、令和 5 年度第 3 回定例会会議録署名委員に仁禮委員及び江川委員を指名する。

委員

- ・定例会会議録の 2 ページ及び 3 ページ目の発言について、一部修正をお願いしたい。

事務局

- ・当該文言を修正し、差替える。

教育長

- ・他に意見、質問が無いことから、第 3 回定例会会議録の承認を宣言する。

日程第 2 報告事項

(1) 教育長の報告

- ・教育長が月例報告について、資料により説明・報告を行う。

委員

- ・市民ラジオ体操であるが、千々石では第一小学校で開催され私も参加して、子供たちやおじいちゃんおばあちゃん、小さいお子さんまで参加されていて、すごく私も気持ちよく体操することが出来た。ただ、参加者数が多いところは多いと思うが、多分少ないところはすごく少ないのではないかと感じた。

委員

- ・私も国見のコミュニティプラザグラウンドに行き、参加者は 100 名弱だったろうと思うが、親子連れが多くとてもよかった。町内の校長先生方も数名お見えになられ、親子に話しかけておられる場面がよかったなと思った。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・生涯学習課の育成会議事業の中にある「生涯学習講演会」に参加してきたが、とてもすばらしかった。特に、代表の方は小学校の頃から知っている子で、その他に、7～8 人の

高校生の平和大使も参加していて、それぞれの生徒は、自分の思いの丈をしっかりと自信を持って発表していた。その姿にとっても感動して、実際にあの子たちがどんな活動をしているのか詳しいことは全然知らなかったが、すばらしい活動をしているし、それぞれの子供がしっかりと自分の信念や意思を持って活動し、堂々と発表している。あの子たちの姿に本当に感動した。「ビリョクだけど、ムリョクじゃない」というテーマで開かれた講演会だったが、活動内容自体を知らなかったものの、本当に多くの人にあの子たちの活動の様子、実態というものを知らせることが出来たらなという思いで会場を後にしたところであった。機会があれば、また、あの子たちの活動を紹介するなど、そういったことが市で何か取組が出来たらいいなと思っている。

委員

- ・地域未来塾のことで、6月から7月にかけて4回実施され、これから検証していくということであったが、その参加人数は何人か。

事務局

- ・前回の定例会で、6月22日から毎週木曜の4回実施すると説明していたが、子供たちの声を聞き、延長することとなった。当初6月22日から7月13日までとしていたが、その次の7月20日、7月27日の計6回実施するようにしており、その後検証したいと思っている。現在の参加者は8名である。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(3) 各課からの報告

事務局

- ・学校教育課から、令和5年度長崎県中学校総合体育大会の結果について説明する。
- ・学校教育課及び総務課から、雲仙市学校給食物価高騰特別対策補助金交付要綱の告示について説明する。

教育長

- ・特に意見、質問がないことを確認する。

日程第3 付議事項

- 1 報告第6号 雲仙市スポーツ大会出場激励費交付基準の一部を改正する基準について

事務局

- ・報告資料により説明する。

教育長

- ・特に意見、質問がないことから承認を宣言する。

2 議案第10号 雲仙市中学校体育連盟運営費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

事務局

- ・議案資料により説明する。

教育長

- ・特に意見、質問がないことから承認を宣言する。

3 議案第8号 令和4年度事業分に係る「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検・評価に関する報告書」の作成について

事務局

- ・議案資料により説明する。

委員

- ・10ページの学校教育課の「コミュニティースクール導入による教育活動の充実」について、課題の中に、中学校におけるコミュニティースクール導入が進んでいないと記載されているが、この理由についてどういうことが考えられるのかお尋ねする。

事務局

- ・中学校において、なかなか広がって行かないというのは、小学校と中学校では、支援する方が重なり、同じ方がメンバーになる場合がある。中学校は小学校の校区であるので、例えば、私が県内のある町に赴任していた時に、町内で小学校2つ、中学校1つあり、ある方は3校とも全部委員になる、という状況だったようで、町内全部まとめたの学校支援会議やコミュニティースクールの立ち上げに向けて、働きかけたこともあった。また、学校支援会議の方たちが活躍される場面というのが、どちらかというと小学校の方が多い傾向にあるようで、中学校よりも地域とのつながり、また外部のゲストティーチャーを呼んでの授業を実施するとなったときに、小学校の方が活性化されてきたという今までの経緯もあるのではないかと思います。

委員

- ・学力調査では英語が頑張っているようで、これまで課題であった中学校の英語が、昨年のマイナスから大幅にプラスになっているということで、これを続けて行くというのが本当にこれからのやりがいになるのかなと思うが、中学校の英語向上について、何か目立った取組があるのか。

事務局

- ・平成25年頃から始まった県学力調査であるが、雲仙市においては、数学、国語よりも英語が課題ということでこれまで取り組んできた。今回、少し点数的によかったということについては、これまでの積み重ねた中学校の英語科教員の努力であったり、授業改善が進められてきたということで、平成29年頃からはだったと思うが、中学校の英語に課題

があるということで、学力向上対策研修について、英語に特化したものを数年続けてきたという経緯がある。その時の積み重ねが、今、結果に表れてきているのではないかと、いうふうに考えている。いずれにしても現場の英語の先生方の努力によるものと理解している。

委員

- ・生涯学習課の自己評価がちょっと低いなと感じた。これは令和4年度の実績を基に、今年度頑張っておられると思うが、Instagramではほぼ毎日生涯学習課が催し事をアップされていて、それがすごく楽しみにしている。毎月の定例教育委員会の中で、発掘調査等いろいろ名前が出てきても、なかなかイメージが湧かなかつたけれども、Instagramへアップされることですごく分かりやすい。今はまだフォロワー数が1,500程度で少ないので、もっとこれが小中学校の保護者さんに広められて、Instagramを見て、夏休みや色々講座をやっているから行かせてみたいと、思われる方が増えると思うので、今後も頑張っていたきたい。UNZENオフィシャル（アカウント名）は、とてもすごく見やすく、何か特別なことをされているのか。

事務局

- ・公式Instagramについては、これまで、各課自由にアップしていたものを、「告知」または「お知らせ」は、この形この色で、「こういうことをしました」「こういうのがありました」というのは、また違う色でというように、どの記事が告知で報告なのかが一目で分かるように、本年4月から運用が変わっている。

委員

- ・生涯学習課の郷土の歴史のことで、古文書の講座があっていたと思うが、古文書の講座は、最初すごく参加者が多かったと記憶している。私が参加している訳ではなかったけれど、少しずつ少なくなっていく興味を持たなくなってしまったと知人が言われた。どのような講座か判らないが、参加されている方はどのような方か。

事務局

- ・古文書講座については、昨年度月1回の年11回実施していたが、今年度は古文書の学芸員が、4月1日から産休に入り、今年度は、古文書講座が開催出来ない状況である。回を沢山実施するのは良かったが、少しずつ面白味に欠けてきたと言うのを聞き、参加者数も減ってきたので、今後は工夫しないといけないという反省点は聞いている。学芸員が復帰したら、この古文書関係の講座等々を再開したいと考えている。

委員

- ・知人は、当初すごく興味を持って講座に行っていたようだ。しかし何回か行くたびに、ちょっと違うなど。興味が湧かなくなったと言っていた。だから、興味が出るような感じになればと思う。せっかくやろうという気持ちを持って行った人たちであるので、どうにかならないかなと感じた。

もう一点、旧下峰児童館で実施されている、経済的に困窮している家族の方向けサービス（子ども第三の居場所）の今の状況を教えていただきたい。

教育長

- ・開所当初、健康福祉部長に施設の状況を聞いた時3名程度と聞いている。その後また増えているかどうかは不明であるが、周知が足りなかったり実際に必要な人にその情報が落ちていないというのがあったとのことで、そこは少し強化していきたいと言われている。

委員

- ・この報告書について、全体の中で気になったのが、5段階評価において「C」というのは私は決して悪い評価ではないと思う。「D」については、これは急いで改善を図らないといけないと思うが、そのDが3年度は二つか三つくらいあったと思う。それが4年度で一応Cになっている項目があるというので、これから先、更に向上するところだなと思う。記述の中に、もし、前年度と同じような反省の内容を記述するしかなかったと。そうせざるを得なかったということについては、ほとんど進んでいないというような捉え方になるので、5年度については、そういったことを改善できるような取組をみんなで頑張っていければ、と期待している。

教育長

- ・他に意見、質問がないことから承認を宣言する。

4 議案第9号 令和6年度使用小学校教科用図書採択について

※議案第9号は、公表により公正な選定を妨げる恐れのある事項について審議するため、雲仙市教育委員会会議規則第4条の規定により、秘密会とすることを委員に諮り、了承されたため秘密会とする。

日程第4 その他

- 1 次回、雲仙市教育委員会定例会の招集日程について、令和5年8月29日（火）午後2時00分から雲仙市千々石庁舎3階大会議室で開催することを確認する。

教育長

- ・ほかに意見、質問、報告等がないことを確認し、令和5年度7月（第4回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。